【講師略歷】



 氏
 名
 はまれる
 ではないできます。

 現
 職
 株式会社
 ティオ
 代表取締役

職 歴 国産新車ディーラーで営業職などを経てカーアフタービジネス業界専門 経営コンサルタントとして約30年間強にわたり、経営の実務改善指導・ 部門再構築指導、人材開発指導及びマニュアル開発等多方面で活躍中。

- ・1995年(株)マネジメント退社(退社時指導本部長職)
- ・1996年(株)ティオ設立(1999年法人組織に改組)現在に至る
- 指 **導 理 念** 『改善の芽は「現場にあり」、改善の結果は「現場に出る」』をモットーに徹底して現場にこだわり、社員が活き活きとして働ける環境創りに貢献する。
- 講師の特徴 営業・サービスなどの実践指導は「現場」にこだわり、同行指導や実地指導など具体的に展開する。また、営業、サービス部門の一体化を計り、CSと実績向上を実現する。特にあらゆるケースについて得意な計数を駆使した指導は裏づけがあるだけに非常に説得力がある。

指導に当たっては、標準化制度つくり、マニュアル開発・編集と、それらに基づいた実務改善指導を行う一貫した方針を持って実践している。

指 導 分 野 1.経営診断·改善指導

「経営資源の有効化」を図る、それが指導目標です。そのために財務分析を入り口に販売・サービス・人事労務にわたり独自の視点で総合・体系的に分析し、問題点の抽出と改善のための実務指導を行います。

2. セールスパワーアップ指導

「やりぬける営業マン」の育成、それが指導目標です。そのために、行動効率化及び営業技能向上を図るための実務改善指導。同時に営業管行動システム開発&マニュアル開発指導を行います。

3. サービスパワーアップ指導

「サービス営業力」を高める、それが指導目標です。そのためにフロントラインを中心とした顧客対応力改善と、サービス現場の稼動・効率化分析から具体的な生産性向上改善のための実務改善指導を行います。

4.CS向上指導

「ソフトCS&ハードCS」の両面を高める、これが我々のCS向上の指導です。そのためにCSアンケート調査から分析・報告と具体的なCS向上改善及びフォロー指導までの一貫したCS向上指導を行います。

主な指導先 日産自動車・本田技研工業・三菱・スズキ・BMW・ボルボ・ヤナセ・クボタ等 のメーカー・新車ディーラー・業販店、各県整備振興会&日車協・車体協・ロータス本部&支部・カーコンビニ倶楽部・BSサミット等の整備&車体業各社、中販連組織・TAX本部・全農等の中古車業界、損保モーター代理店、オートバックス、イエローハット等カーショップ業界、SS業界など多数

著 作 物 1997年「人を活かす制度規定全書」

1997年 「中古車拠点長のための「データーを活かす営業マネジャー』通信教育テキスト」
1998年 「ニューサービス車検のやり方(ビデオマニュアル)」
その他各企業の運営マニュアル及び就業規則、賃金規定など策定書多数

Try Integrate Originality

